



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2020年11月12日

上場会社名 株式会社 山 善
 コード番号 8051 URL <https://www.yamazen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 (氏名) 長尾 雄次
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理本部長
 (氏名) 山添 正道 TEL (06) 6534 - 3003

上場取引所 東

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月11日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト向けにオンラインにて開催予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|---------|--------|-------|--------|-------|--------|------------------|--------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第2四半期 | 204,366 | △ 15.9 | 4,389 | △ 30.2 | 4,375 | △ 29.5 | 2,877 | △ 28.7 |
| 2020年3月期第2四半期 | 242,862 | △ 7.4 | 6,290 | △ 26.3 | 6,209 | △ 27.4 | 4,036 | △ 29.2 |

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 5,715 百万円(47.8%) 2020年3月期第2四半期 3,866 百万円(△44.5%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第2四半期 | 30.49 | — |
| 2020年3月期第2四半期 | 42.69 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年3月期第2四半期 | 224,372 | 99,761 | 44.3 | 1,052.80 |
| 2020年3月期 | 230,320 | 95,439 | 41.3 | 1,007.30 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 99,350 百万円 2020年3月期 95,056 百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期 末 | 合 計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | — | 16.00 | — | 14.00 | 30.00 |
| 2021年3月期 | — | 10.00 | — | — | — |
| 2021年3月期 (予想) | — | — | — | 10.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の期末の配当予想につきましては、本日(2020年11月12日)公表いたしました「配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----|---------|--------|-------|--------|-------|--------|-----------------|--------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通 期 | 420,000 | △ 11.1 | 8,000 | △ 33.8 | 8,000 | △ 32.7 | 5,200 | △ 35.7 | 55.10 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 ー 社 (社名)、除外 ー 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2021年3月期2Q | 95,305,435 株 | 2020年3月期 | 95,305,435 株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年3月期2Q | 937,985 株 | 2020年3月期 | 937,956 株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 2021年3月期2Q | 94,367,467 株 | 2020年3月期2Q | 94,558,075 株 |

(注) 当社は「株式給付信託 (BBT)」を導入しており、期末自己株式数には、「株式給付信託 (BBT)」が保有する当社株式 (2021年3月期2Q 180,000株、2020年3月期 180,000株) を含めております。また、期中平均株式数 (四半期累計) の計算において控除する自己株式には、「株式給付信託 (BBT)」が保有する当社株式 (2021年3月期2Q 180,000株、2020年3月期2Q 39,757株) を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (4) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 4 |
| (3) キャッシュ・フローに関する説明 | 4 |
| (4) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (セグメント情報等) | 11 |
| 3. 補足情報 | 12 |
| 通期の事業部門別連結業績予想 | 12 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの主な事業領域は、生産財と消費財であり、「設備投資」と「個人消費」の動向が業績に影響を及ぼします。

設備投資については、一部の国や業界において回復は見られるものの、米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルス感染症拡大が経済活動に深刻な影響を与えており、国内外ともに総じて製造業の動きは力強さを欠き、先行きの不透明感もあり設備投資の冷え込みは継続しています。また、国内の多くの事業所では、生産調整が行なわれた結果、稼働率が低下し、生産財の需要は緊急事態宣言中においては極めて厳しい減少局面にありました。その後、事業活動の制約が多少緩和され、回復しつつありますが、力強さは乏しい状況です。国によって違いはあるものの、以上のような状況は、海外市場においても同様の事象となっており、総じて厳しい事業環境となりました。

一方、個人消費については、雇用と所得環境に対する先行き不透明感は拭えないものの、いわゆる「巣ごもり消費」が特別定額給付金の支給とあいまって拡大しました。中でも、テレワークや外出自粛等感染防止に関係する消費財の需要が喚起される局面が見受けられました。

当社グループでは、テレワーク、オンライン会議、WEB展示会といった新常態下の働き方やビジネス提案が定着しました。しかしながら、リアルな展示商談会などの販促活動は未だ制約があり、十分な事業活動ができませんでした。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、204,366百万円（前年同期比15.9%減）となりました。利益面につきましては、営業利益は4,389百万円（同、30.2%減）、経常利益は4,375百万円（同、29.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,877百万円（同、28.7%減）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

【生産財関連事業】

国内機械事業は、米中貿易摩擦の長期化や、自動車産業の低迷を背景とした設備投資意欲の冷え込みによって、受注は2019年3月期中盤から減少局面を迎えていました。今期はコロナ禍の影響が加わり、4月の受注は大幅ダウンを余儀なくされました。その後、徐々に持ち直しつつありましたが、事業活動制約の影響も大きく、低水準の域にとどまりました。裾野の広い自動車産業等が低迷するなかで、半導体製造装置の部品加工向け等に受注が伸びる局面もありましたが、効果は限定的で全体の落ち込みを補うまでには至りませんでした。

国内機工事業も、工作機械の販売低迷、生産現場の稼働率低下の影響を受け、特に切削工具や補要工具は、大きな落ち込みとなりました。また、2020年2月以降、当社企画によるすべての大型展示商談会を中止したことが事業にマイナスの影響を及ぼしました。第2四半期後半に入り、自動車関係をはじめ、一部の工場では稼働率が緩やかな回復傾向を示し、顧客への訪問営業が7月頃までに概ね可能になったことから、事業環境は最悪期を脱した感があります。今後は、感染症対策を施したリアルな展示商談会を再開する見込みです。

海外生産財事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、生産現場の稼働率が極限まで低下し、各国・地域で苦戦を強いられました。今日に至っても、各国政府による外出・移動規制やロックダウン等により、事業活動の制約を受ける国・地域は少なくありません。米国は大統領選を控え、第2四半期以降設備投資に対する様子見が広がり、自動車産業が集積するタイをはじめとするASEANは、当第2四半期末にかけ一部で明るさも出ましたが、概ね厳しい状況でした。一方、中国の回復やPCやタブレット端末の増産の波を受けた台湾におけるEMS向け機械販売が伸長しました。

その結果、生産財関連事業の売上高は121,810百万円（前年同期比25.4%減）となりました。

【消費財関連事業】

〔住建事業〕

住建事業は、新常态における需要創造施策として、補助金や給付金を活用した商材の提案活動に注力したことにより、ルームエアコンや衛生機器、蓄電池のほか、感染症対策商材の販売は堅調に推移しました。しかしながら、新設住宅着工戸数の減少が続くなか、新型コロナウイルス感染症対策として、メーカーショールームの一時休館や訪問活動の自粛等が実施されたことにより、住設機器の営業活動は大幅に制限されました。

その結果、住建事業の売上高は27,745百万円（前年同期比9.9%減）となりました。

〔家庭機器事業〕

家庭機器事業は、コロナ禍において消費者の購買行動の変化により生じた「巣ごもり消費」に合致する商品が多いうえ、特別定額給付金の支給も消費者の購買意欲を喚起し、ネット通販を中心に、ホームセンターや家電量販店向けも順調に推移しました。夏物家電の主力商品であるサーキュレーターや扇風機は、暑さ対策以上に換気意識の高まりが購買意欲を後押しし、大きく伸長しました。その他、調理家電、AV家電、収納、デスク・チェア、トレーニング関連機器等も総じて好調に推移しました。

その結果、家庭機器事業の売上高は51,426百万円（前年同期比17.7%増）となりました。

【参考】事業部門別売上高

(単位：百万円)

| 事業部門の名称 | | 前第2四半期 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日 | | 当第2四半期 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日 | | 比較増減 (△印減) | |
|---------|-----------|---------------------------------------|--------|---------------------------------------|--------|---------------|-------|
| | | 金額 | 構成比(%) | 金額 | 構成比(%) | 金額 | 率(%) |
| 生産財 | 機械事業部(国内) | 45,494 | 18.7 | 27,046 | 13.2 | △18,448 | △40.5 |
| | 機械事業部(海外) | 22,430 | 9.3 | 18,897 | 9.3 | △3,533 | △15.8 |
| | 機械事業部計 | 67,925 | 28.0 | 45,943 | 22.5 | △21,981 | △32.4 |
| | 機工事業部(国内) | 84,532 | 34.8 | 67,323 | 32.9 | △17,209 | △20.4 |
| | 機工事業部(海外) | 10,761 | 4.4 | 8,543 | 4.2 | △2,217 | △20.6 |
| | 機工事業部計 | 95,293 | 39.2 | 75,866 | 37.1 | △19,427 | △20.4 |
| | 計 | 163,218 | 67.2 | 121,810 | 59.6 | △41,408 | △25.4 |
| 消費財 | 住建事業部 | 30,788 | 12.7 | 27,745 | 13.6 | △3,043 | △9.9 |
| | 家庭機器事業部 | 43,681 | 18.0 | 51,426 | 25.1 | 7,745 | 17.7 |
| | 計 | 74,469 | 30.7 | 79,172 | 38.7 | 4,702 | 6.3 |
| その他 | | 5,173 | 2.1 | 3,383 | 1.7 | △1,789 | △34.6 |
| 合計 | | 242,862 | 100.0 | 204,366 | 100.0 | △38,495 | △15.9 |

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ5,948百万円減少し、224,372百万円となりました。これは、現金及び預金の減少(3,048百万円)、減収に伴う売上債権(受取手形及び売掛金、電子記録債権)の減少(10,674百万円)、商品及び製品の増加(1,027百万円)、政策保有株式の時価変動等による投資有価証券の増加(3,731百万円)が主な要因であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ10,270百万円減少し、124,611百万円となりました。これは、減収に伴う仕入債務(支払手形及び買掛金、電子記録債務)の減少(12,029百万円)、政策保有株式の時価変動等による繰延税金負債の増加(1,185百万円)が主な要因であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4,322百万円増加し、99,761百万円となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の41.3%から44.3%と3.0ポイント向上いたしました。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ3,098百万円減少し、65,287百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、償却前営業利益の計上及び運転資本の増加により、1,900百万円の収入(前年同期は2,267百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、基幹システム等の刷新事業をはじめとする有形及び無形固定資産の取得支出と仕入割引を含む利息及び配当金の受取収入により、2,764百万円の支出(前年同期は1,595百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金と売上割引を含む利息の支払により、2,804百万円の支出(前年同期は3,738百万円の支出)となりました。

(4) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、一部の国や地域を除いて、世界的に新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たず、また、国内においても新規感染者数の減少には至らず、先行き不透明感が払拭出来ない状況が続くと見られます。当社としては、引き続き、あらゆるステークホルダーの安全確保を最優先に考えつつ、様々な環境に配慮しながら、新常态における事業活動に取り組んでまいります。

生産財においては、国内の設備投資は力強さを欠くものの最悪期を脱した感があり、海外においては、依然としてコロナ禍や米中貿易摩擦などの懸念は残りますが、中華圏における経済活動が正常化に向かうなど、地域差はあるものの設備投資は回復に向かうものと見られます。

消費財においては、コロナ禍による消費マインドへの影響は避けられない状況ですが、新常态における新たな需要も見込まれます。

そうした状況下、当社グループは、モノづくりを支え、快適生活空間を創造する商社として、世の中の変化を的確に捉え、スピード感をもって対応することで、収益の拡大を図ってまいります。

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年8月7日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 57,587 | 54,538 |
| 受取手形及び売掛金 | 85,200 | 75,027 |
| 電子記録債権 | 14,016 | 13,515 |
| 有価証券 | 11,000 | 12,000 |
| 商品及び製品 | 27,099 | 28,126 |
| その他 | 3,339 | 3,082 |
| 貸倒引当金 | △526 | △420 |
| 流動資産合計 | 197,717 | 185,870 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 2,333 | 4,219 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 90 | 111 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 776 | 903 |
| 土地 | 3,580 | 3,697 |
| リース資産(純額) | 3,690 | 3,560 |
| その他(純額) | 1,562 | 783 |
| 有形固定資産合計 | 12,034 | 13,275 |
| 無形固定資産 | 6,343 | 7,122 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 11,720 | 15,452 |
| 破産更生債権等 | 85 | 90 |
| 退職給付に係る資産 | 610 | 777 |
| 繰延税金資産 | 356 | 331 |
| その他 | 1,620 | 1,624 |
| 貸倒引当金 | △167 | △172 |
| 投資その他の資産合計 | 14,225 | 18,104 |
| 固定資産合計 | 32,603 | 38,502 |
| 資産合計 | 230,320 | 224,372 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 57,758 | 53,359 |
| 電子記録債務 | 56,039 | 48,409 |
| 短期借入金 | 174 | 29 |
| リース債務 | 394 | 404 |
| 未払法人税等 | 662 | 1,463 |
| 賞与引当金 | 2,381 | 2,376 |
| 商品自主回収関連費用引当金 | 32 | 32 |
| その他 | 9,492 | 9,349 |
| 流動負債合計 | 126,935 | 115,424 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | - | 150 |
| リース債務 | 4,405 | 4,271 |
| 繰延税金負債 | 1,652 | 2,838 |
| 退職給付に係る負債 | 328 | 337 |
| その他 | 1,558 | 1,588 |
| 固定負債合計 | 7,945 | 9,186 |
| 負債合計 | 134,881 | 124,611 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 7,909 | 7,909 |
| 資本剰余金 | 7,561 | 7,561 |
| 利益剰余金 | 77,604 | 79,137 |
| 自己株式 | △957 | △957 |
| 株主資本合計 | 92,118 | 93,650 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 4,447 | 7,144 |
| 繰延ヘッジ損益 | 68 | 2 |
| 為替換算調整勘定 | 379 | 298 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △1,956 | △1,745 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,938 | 5,699 |
| 非支配株主持分 | 382 | 411 |
| 純資産合計 | 95,439 | 99,761 |
| 負債純資産合計 | 230,320 | 224,372 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 242,862 | 204,366 |
| 売上原価 | 210,416 | 174,892 |
| 売上総利益 | 32,445 | 29,473 |
| 販売費及び一般管理費 | 26,154 | 25,084 |
| 営業利益 | 6,290 | 4,389 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 824 | 684 |
| 受取配当金 | 140 | 123 |
| その他 | 101 | 159 |
| 営業外収益合計 | 1,066 | 967 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,047 | 898 |
| その他 | 100 | 82 |
| 営業外費用合計 | 1,148 | 981 |
| 経常利益 | 6,209 | 4,375 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | - |
| 特別利益合計 | 0 | - |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 0 | 0 |
| 固定資産除却損 | 0 | 0 |
| ゴルフ会員権評価損 | 18 | - |
| 減損損失 | 113 | - |
| 子会社整理損 | - | 25 |
| 特別損失合計 | 132 | 26 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 6,077 | 4,349 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,997 | 1,460 |
| 法人税等調整額 | 22 | △28 |
| 法人税等合計 | 2,020 | 1,431 |
| 四半期純利益 | 4,057 | 2,917 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 20 | 39 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 4,036 | 2,877 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 4,057 | 2,917 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 251 | 2,696 |
| 繰延ヘッジ損益 | 20 | △65 |
| 為替換算調整勘定 | △666 | △42 |
| 退職給付に係る調整額 | 203 | 210 |
| その他の包括利益合計 | △191 | 2,798 |
| 四半期包括利益 | 3,866 | 5,715 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 3,855 | 5,687 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 10 | 28 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 6,077 | 4,349 |
| 減価償却費 | 1,114 | 993 |
| 退職給付費用 | 300 | 310 |
| 減損損失 | 113 | - |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 0 | △101 |
| その他の引当金の増減額(△は減少) | △288 | △40 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △159 | △169 |
| 受取利息及び受取配当金 | △965 | △807 |
| 支払利息 | 1,047 | 898 |
| 為替差損益(△は益) | 10 | 31 |
| 有形及び無形固定資産除却損 | 0 | 0 |
| 有形及び無形固定資産売却損益(△は益) | △0 | 0 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 2,351 | 10,867 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 1,438 | △808 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △5,534 | △12,690 |
| その他 | △161 | △276 |
| 小計 | 5,347 | 2,556 |
| 法人税等の支払額 | △3,080 | △656 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,267 | 1,900 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △24 | △32 |
| 定期預金の払戻による収入 | 54 | 171 |
| 有価証券の取得による支出 | - | △1,000 |
| 有価証券の償還による収入 | 500 | - |
| 投資有価証券の取得による支出 | △962 | △22 |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | 25 | - |
| 貸付けによる支出 | △1 | △2 |
| 貸付金の回収による収入 | 11 | 10 |
| その他の投資による支出 | △80 | △25 |
| その他の投資の回収による収入 | 13 | 31 |
| 有形及び無形固定資産の取得による支出 | △2,096 | △2,700 |
| 有形及び無形固定資産の売却による収入 | 0 | 0 |
| 利息及び配当金の受取額 | 964 | 805 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,595 | △2,764 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | - | △173 |
| リース債務の返済による支出 | △245 | △207 |
| 長期借入金の返済による支出 | - | △14 |
| 配当金の支払額 | △1,986 | △1,323 |
| 利息の支払額 | △1,047 | △897 |
| 自己株式の取得による支出 | △166 | △0 |
| その他 | △292 | △187 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △3,738 | △2,804 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △414 | △3 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △3,482 | △3,671 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 63,789 | 68,385 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | - | 573 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 60,307 | 65,287 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額(注)2 | | | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 | |
|-----------------------|---------------------|-------------|--------|---------|-------------|-----------|-------------------------------|---------|
| | 生産財 関連事業 (注)4 | 消費財関連事業(注)4 | | 計 | その他 (注)1 | 消去等 前計 | | 消去等 |
| | | 住建 | 家庭機器 | | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 163,218 | 30,788 | 43,681 | 237,688 | 5,173 | 242,862 | — | 242,862 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | — | 5,065 | 5,065 | △5,065 | — |
| 計 | 163,218 | 30,788 | 43,681 | 237,688 | 10,239 | 247,927 | △5,065 | 242,862 |
| セグメント利益 | 5,409 | 919 | 1,145 | 7,474 | △1,214 | 6,259 | 31 | 6,290 |

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額(注)2 | | | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 | |
|-----------------------|---------------------|-------------|--------|---------|-------------|-----------|-------------------------------|---------|
| | 生産財 関連事業 (注)4 | 消費財関連事業(注)4 | | 計 | その他 (注)1 | 消去等 前計 | | 消去等 |
| | | 住建 | 家庭機器 | | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 121,810 | 27,745 | 51,426 | 200,982 | 3,383 | 204,366 | — | 204,366 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | — | 3,402 | 3,402 | △3,402 | — |
| 計 | 121,810 | 27,745 | 51,426 | 200,982 | 6,786 | 207,769 | △3,402 | 204,366 |
| セグメント利益 | 2,287 | 646 | 2,895 | 5,828 | △1,326 | 4,501 | △112 | 4,389 |

(注)1. 「調整額 その他」の区分は、事業セグメントに識別されない構成単位であるイベント企画等のサービス事業及び本社部門であります。

2. セグメント利益の「調整額」の主な内容は、次のとおりであります。

(単位:百万円)

| | 前第2四半期 連結累計期間 | 当第2四半期 連結累計期間 |
|----------------------------------|------------------|------------------|
| 「その他」に含まれる各報告セグメント に帰属しない全社費用 | △1,628 | △1,319 |

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 「生産財関連事業」は、工作機械、機械工具等の供給を通じて「モノづくり」をサポートする事業分野、「消費財関連事業」は、住宅設備機器、ホームライフ用品等の供給を通じて「快適生活空間づくり」を提案する事業分野であります。

3. 補足情報

通期の事業部門別連結業績予想

事業部門別売上高

(単位:百万円)

| 事業部門の名称 | | 前連結会計年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日 | | 当連結会計年度 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日 | | 比較増減 (△印減) | |
|---------|-----------|--|--------|--|--------|---------------|-------|
| | | 金額 | 構成比(%) | 金額 | 構成比(%) | 金額 | 率(%) |
| 生産財 | 機械事業部(国内) | 88,399 | 18.7 | 55,000 | 13.1 | △33,399 | △37.8 |
| | 機械事業部(海外) | 43,086 | 9.1 | 40,000 | 9.5 | △3,086 | △7.2 |
| | 機械事業部 計 | 131,485 | 27.8 | 95,000 | 22.6 | △36,485 | △27.7 |
| | 機工事業部(国内) | 162,962 | 34.5 | 145,000 | 34.5 | △17,962 | △11.0 |
| | 機工事業部(海外) | 20,761 | 4.4 | 18,000 | 4.3 | △2,761 | △13.3 |
| | 機工事業部 計 | 183,724 | 38.9 | 163,000 | 38.8 | △20,724 | △11.3 |
| | 計 | 315,210 | 66.7 | 258,000 | 61.4 | △57,210 | △18.1 |
| 消費財 | 住 建 事 業 部 | 60,054 | 12.7 | 58,000 | 13.8 | △2,054 | △3.4 |
| | 家庭機器事業部 | 87,521 | 18.6 | 97,000 | 23.1 | 9,479 | 10.8 |
| | 計 | 147,576 | 31.3 | 155,000 | 36.9 | 7,424 | 5.0 |
| そ の 他 | | 9,404 | 2.0 | 7,000 | 1.7 | △2,404 | △25.6 |
| 合 計 | | 472,191 | 100.0 | 420,000 | 100.0 | △52,191 | △11.1 |